

のぞみんごう

2015年6月
平成27年春号

総合リハビリテーションセンター
救護施設 のぞみの家
〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727



総合リハビリテーションセンター
福祉管理部長兼のぞみの家所長

つかもと ひろゆき
塚本 浩幸

ご挨拶

青葉きらめく季節となりました。

4月1日付でのぞみの家所長に就任いたしました塚本です。どうぞよろしくお願い致します。

のぞみの家については、生活保護法に基づく生活困窮者のための救護施設として、日々運営を行っているところですが、救護施設は事業団勤務期間の中でも初めての経験、さらに施設長としても新任ですので、不安と期待が大きく入り交じった気持ちの中、利用者さんや職員と交わす一言一言がその緊張を和らげていく毎日です。

さて、ひとくちに生活困窮者といってもその様子はさまざまであり、精神障害をはじめ身体障害、知的障害といった障害とそれぞれの生活歴が複雑に絡み合っています。

その中で社会復帰、地域移行を大きな目標として一人ひとりの個性に即したニーズを探り、提供していくということが求められます。

社会福祉を取り巻く環境は年々めまぐるしく変化しており、それは救護施設においても例外ではありません。おりしも本年4月から生活困窮者自立支援法が施行され、生活困窮者対策の総合的な取り組みがなされようとしているところです。これらの取り組みを踏まえ、社会資源等を最大限活用した居宅事業や通所事業を拡充展開するとともに、利用者の方々のいきがいくくりも含めた総括的な支援を行っていく必要があります。

現在、のぞみの家は大規模改修の真っただ中。いろいろと利用者の方々にご不便をおかけしているところですが、9月末には居室、浴室等の改修を終え、工事完了となる予定ですので、引き続き新しい環境の中で、利用者の方々はもちろんのこと、地域から、そして職員から愛され親しまれる施設づくりを目指していきたいと考えております。

自治会役員の紹介



会長

千木良 繁男さん



副会長

山口 富美子さん



副会長

上山 志津江さん

今年は大改修工事があり部屋もきれいになってきています。のぞみの家の自治会長としても心機一転、楽しくせいかつが送れるようにみんなと協力してがんばっていきたいと思います。

医務室
より

看護師
伊藤 みゆき

新任職員紹介

4月1日付けで、のぞみの家に勤務となりました伊藤です。看護師としてすべきことを考えながら、自分に与えられた仕事に一生懸命取り組みたいと思います。小動物が大好きで、犬・うさぎ・ハムスター・金魚・メダカを飼っています。速いものが苦手で、車も80キロくらいしかスピードがだせません。ゆっくりとしたイメージですが、医務室の業務は迅速・的確に頑張りますのでよろしくお願い致します。

栄養士
塚本 茂美

はじめまして、この度の異動で4月より勤務させていただきます栄養士の塚本茂美です。救護施設は初めてです。戸惑う事やご迷惑をおかけする事もあると思いますが、早く慣れて利用者様にバランスのとれた美味しい食事を提供したいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

栄養士
より

新任職員紹介

支援員室
より支援員
宮城 環

2月からこちらで勤務させていただいてます。要領も覚えも悪くて、スタッフはじめ利用者の皆様にもご迷惑おかけしていますが頑張りますのでよろしくお願いします。

支援員
丸尾 務

4月より支援員として勤務している丸尾と申します。今までは色々な病院で看護補助として働いていましたが、施設で働くのは初めての現場なので、慣れない事が多いですが、よろしくお願い致します。

支援員
日野 陽香

みなさんこんにちは。4月からのぞみの家で勤務することになりました、日野といいます。初めての救護施設は、新しいことばかり。毎日あたふたと過ごしておりますが、楽しい職員さんや利用者さんに囲まれて、毎日がとても新鮮で充実しています。一日でも早く業務に慣れるように頑張りますので、どうぞ宜しくお願いします。

5月末・6月からよろしくお願いします。

支援員
谷渕 徹支援員
秋山 奈穂子

平成27 施設行事



大正琴

大正琴の音色にあわせて、童謡や歌謡曲を楽しく歌っています♪

隔週



音楽セラピー

太鼓やタンバリンをたたいたり、音楽にあわせて楽しく歌をうたったりしています。

隔週



7年度 事等紹介

ドッグセラピー

セラピードッグと楽しく
ゲームやレクリエーションを
しています。

隔週



茶話会

お茶を飲み、おやつを食べて仲
良くお話しします。

毎月



コーヒー喫茶

今日は天気もいいので中庭でコーヒ
ー喫茶をしています。

毎日 14:00 ~



～ “利用者が安全に快適に過ごせ” 大規模 改修

診療所のトイレ工事も終わり、いよいよ
現在（6月1日）2階の居室、2階女子トイレ、1F男子



改修工事が終わった2階は居室側の壁紙を木目調に変更し落ち着いた雰囲気になりました。また、居室内もきれいになりました。廊下の天井照明が蛍光灯からLEDライトにかわり、大変明るくなりました。しかし暑くはありません。



廊下に壁をつくり、利用者に危険がないように工事現場は封鎖しています。

“暖かい”から“暑い”を感じるようになってきました。冷房のことを考えながらも、のぞみの家の工事はいよいよ浴室の改修に入っています。各関係機関にはご配慮をいただいておりますが、引き続きご協力とご指導をいただき改修工事をすすめてまいりますのでよろしくお願い致します。

る施設づくり”をコンセプトに～ 工事進捗状況

のぞみの家本体の工事に取りかかっています。

トイレの改修が終わり、いよいよ浴室工事にかかっています。

2F女子・1F男子トイレも利用者に危険がないように封鎖して工事をしていました。

床材を、タイルからドライタイプのクッション性があるものに変更しました。乾きやすく滑りにくいので悪臭と転倒の防止になります。また現在の床材のタイルに比べ、万一の転倒時のケガも軽くなる場合があります。

さらに緊急性と介助のため使用している入口のカーテンを、一部ドアに変更しプライバシーに配慮しています。



工事でトイレが不足するため、仮設トイレの部屋を作り対応しています。1Fトイレは、車いすからの便座への移動も多く、福祉用具の手すりを一部リース使用しています。



医務室より

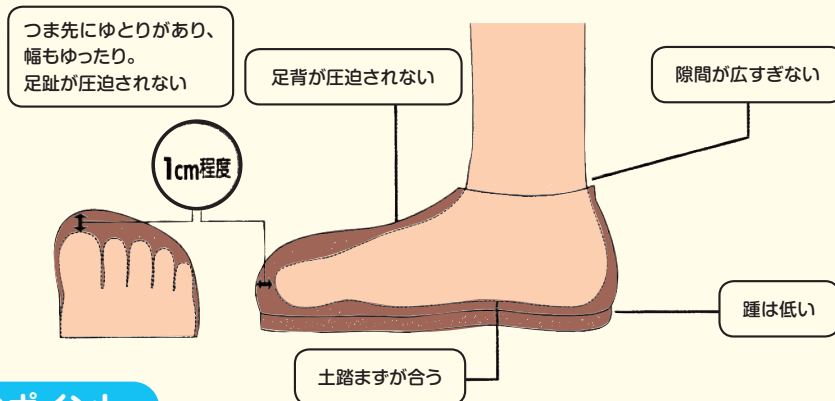


靴の選択・履き方



胼胝(たこ)・鶏眼(魚の目)があると、歩くたびにそこに体重がかかり、痛みや皮膚の損傷を引き起こす可能性があります。このような足の病変を予防するには足に合った適切な靴を選ぶことが大切です。つま先にゆとりがあり、足先が圧迫されず、かかとのすき間が広すぎないものいいと言われています。靴を選ぶ時は実際に履いて歩き、足が前後にずれないか圧迫や食い込みがないかを確認する。また、新しい靴や、久しぶりに履く靴は、長時間着用せず、徐々に履きならして下さい。

足に合った靴とは



靴選択のポイント

- ① 夕方の方は朝より0.5cmほど大きくなっている。靴選びは夕方時間帯に行います。人工透析を受けている方は、透析の直後に選ばないようにする。
- ② つま先に1cmくらいのゆとりがあり、足幅が締め付けられず、足の背が圧迫されないもの、土踏まずが合うものを選びます。
- ③ 足のサイズは左右差があります。左右とも履いて確かめましょう。
- ④ 実際に履いて歩き、足がずれたり、圧迫されたりしないことを確かめます。

参考文献 インターメディカ 高齢者ケア



“おんせん”と“うまいもん”でおもてなし

竹会席プラン

平日1泊2食付き、1室2名様利用の場合
大人お一人様(60歳以上の方)

9,750円(税込)

※いろいろなプランがあります。詳細はホームページをご覧ください！

浜坂温泉保養荘

〒669-6702

兵庫県美方郡新温泉町浜坂775

TEL 0796-82-3645

<http://www.hamasaka-ni.com/>



写真は一例です

兵庫県北部、日本海に面した浜坂は、夏になると、釣りや海水浴のお客様で賑わいます。皆様のお越しをお待ちしております！



編集後記

のぞみの家の改修工事も山場を迎えています。お風呂の工事で各方面にご協力いただいておりますが、ちょうど暑くも寒くもない時期で、利用者にとってもよかったと思います。これから9月末まで職員一丸となりがんばって行きます。

担当一同